

梅雨が始まりうっとうしい日が続き、何となくうつつとした気分になります。でも、梅雨が明ければいよいよ夏休みです。コロナ禍で最近はやっているようで、夏休みはキャンプに行くという方も多いのではないのでしょうか。テレビなどでもキャンプを取り扱った番組を多く見かけます。我が家も、子どもが小さいころにはよく家族連れでキャンプに行ったものです。というか、お金がないので宿泊旅行は基本キャンプという時期が長くありました。数多くキャンプにでかければ、キャンプ当日必ずしも晴れとばかりは限りません。土砂降りの中でテントの設営をしたり、あまりの寒さに朝起きると霜でテントが真っ白になっていたり、逆に、天気良ければ良いでテントの中は暑熱地獄になります。夜は灯りに向かってものすごい数の虫が飛んできたりもします。それでも子供たちはそれなりにキャンプを楽しんでいたようですが、ただ「たまには畳の上で寝る旅行に行きたい」と言われたときは正直困りました。(中山)

## 目次

- 1 「精神障害の労災認定の基準に関する専門検討会」報告書について
- 2 令和5年度第1回両立支援コーディネーター基礎研修の募集を開始しました。
- 3 関連情報

### 1 「精神障害の労災認定の基準に関する専門検討会」報告書について

(6月20日に「精神障害の労災認定の基準に関する専門検討会」(検討会)が開催されました。議事資料として「精神障害の労災認定の基準に関する専門検討会」報告書(案)が公表されていますが、同案について検討会です承され「うつ病など労災認定基準「カスタマーハラスメント」など追加へ(NHK)」などとしてマスコミ各社から一斉に報道されています。厚生労働省からはまだ正式な報告書は公表されていませんが、(案)について紹介したいと思います。今後はパブリックコメントを経て今秋にも正式に認定基準の改正が行われるようです。

今回の改正は「カスタマーハラスメント(カスハラ)を受けたり、感染症にかかるリスクの大きい業務をしたり、といった事例が追加される見通しになった。今もそ

うした影響は考慮されるが、基準に明記することでより認定に反映されやすくする狙い。」(NHK)ということです。

また、報告書(案)の「まとめ」においても「(心理的負荷表の内容について) 社会情勢の変化を反映して項目を追加しつつ細分化された項目を一定程度統合する、総合評価の視点及び強度ごとの具体例を拡充する等により各項目への当てはめや評価をしやすくした新たな評価表を示すとともに、複数の出来事の評価についても一層の明確化・具体化を図るなど、業務による心理的負荷の評価がより適切かつ効率的に行えるようにした。」としています。

また、「既存の精神障害が悪化した場合の業務起因性の考え方を見直すとともに、症状安定後の新たな発病として、通常の認定要件に照らして判断すべき場合についても明確化を図ったところである」とされています。

● 「精神障害の労災認定の基準に関する専門検討会」報告書(案)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201000/001109461.pdf>

(マスコミ報道)

○ うつ病など労災認定基準「カスタマーハラスメント」など追加へ(NHK)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230620/k10014105181000.html>

○ 「カスハラ」、基準明確化 労災認定へ報告書案一厚労省(時事通信)

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2023062000831&g=soc>

○ 産経新聞

カスハラ、労災認定基準に 厚労省の検討会が提言

<https://www.sankei.com/article/20230620-Q3Q22DFJPZIJNBFYJ54BTPHSEM/>

Yahoo Japan ニュース

○ 精神障害の労災基準に「カスハラ」を追加へ 厚労省、年内にも見直し

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e0c62af3d93a1a36aaec29e2fbd71df5c79e3dcd>

2 令和5年度第1回両立支援コーディネーター基礎研修の募集を開始しました。

<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/2126/Default.aspx>

3 関連情報

(厚生労働省)

●今後の仕事と育児・介護の両立支援に関する研究会報告書を公表します

厚生労働省の「今後の仕事と育児・介護の両立支援に関する研究会」（座長：武石恵美子法政大学キャリアデザイン学部教授）において、報告書が取りまとめられましたので、公表します。

本研究会では、令和5年1月から9回にわたり、仕事と育児・介護の両立支援制度や次世代育成支援対策について、現状の分析や論点整理を行い、今後の在り方を検討してきました。

厚生労働省では、この報告書を踏まえ、今後、労働政策審議会雇用環境・均等分科会において、引き続き検討を行ってまいります。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_33678.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33678.html)

(保健指導リソースガイド)

●健康日本21で日本人はどのくらい健康になった？

～第二次最終報告書と年次推移を図解～

<https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/article/2023/012235.php>

(All About)

●無気力・無関心は心の病気？無気力症候群の症状「アパシー」とは

「何だか気がわからない」「周りのことが、すべてどうでもいい」…こうした無気力・無関心が起こる、意欲・感情・情熱のスランプは「アパシー」といい、「無気力症候群」や「アパシー・シンドローム」とも呼ばれるものかもしれません。アパシーは、うつ病や統合失調症などの症状として起こることもあります。アパシーの症状・対処法をわかりやすく解説します。

<https://allabout.co.jp/gm/gc/302997/>

●天気が悪いせいで、メンタルが不調になることはありますか？

雨の日や曇りの日は気持ちが沈む……。天気とメンタルの状態は、科学的にも関係があると言えるのでしょうか？ わかりやすく解説します

<https://allabout.co.jp/gm/gc/497849/>

(東洋経済 ONLINE)

「仕事が休めない」と嘆く人が陥る負のスパイラル

<https://toyokeizai.net/articles/-/672244>

(ニッセイ基礎研究)

●市区町村別「テレワーカー率」の推計（2023年）

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=75074?site=nli>

(DIAMND ONLINE)

●心を病まずに上手に叱られるコツ

[https://diamond.jp/articles/-/323669?utm\\_source=daily\\_dol&utm\\_medium=email&utm\\_campaign=20230619](https://diamond.jp/articles/-/323669?utm_source=daily_dol&utm_medium=email&utm_campaign=20230619)

小野田 富貴子（両立支援担当）

fukiko-onoda@honbu.johas.go.jp

中山 篤（メンタルヘルス担当）

atsui78natsu@gmail.com

菅野 由喜子（メンタルヘルス担当）

yukikan28@gmail.com